

上下水道局長目標

上下水道局長

北田 裕司(きただ ひろし)



上下水道局の仕事

上下水道局は、総務課、経営課、窓口サービス課、水道建設課、給水管理課、下水道整備課、下水道維持課の7課で構成され、上質な浄水を市民に安定的に提供すること、及び汚水の適切な処理と雨水の排除を主な仕事にしています。

上下水道局の令和2年度の目標

上下水道局の目標は、水道事業では安全で良質な水を安定して供給するため、計画的な財源確保のもと、耐震補強工事を行う等、災害に強い水道づくりを進めていきます。下水道事業では、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、下水道施設の計画的な更新や耐震化を図ると共に、豪雨による内水被害の軽減策を進めます。また、経営面では地方公営企業として財政マネジメントの向上により効率的で機動性のある事業運営に努めていきます。

目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	水の安定供給	安全な水の安定供給と災害に強いライフラインを構築するため、老朽化した水道管を更新するとともに、配水池などの貯水施設を耐震補強するものです。	老朽化した水道管を約19,300m更新するとともに、西部浄水場の配水池2号と第一浄水場の浄水池2槽目の耐震補強工事を行います。	老朽化した水道管を18,245m更新しました。 令和3年度までの継続事業である西部浄水場の配水池2号と第一浄水場の浄水池2槽目の耐震補強工事を行いました。
2	第一次市街化調整区域下水道整備計画(第4期整備事業)	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、令和2年度から令和6年度の5年間で市街化調整区域の第4期整備事業区域内に汚水管を布設するものです。	対象となる8地区において、受益者負担金を徴収するとともに、汚水管約4,680m(面積約5.3ha)を布設します。	受益者負担金の対象件数2,150件のうち2,101件を徴収するとともに汚水管1,935m(面積約3.0ha)を布設しました。
3	下水道地震対策事業	下水道施設の耐震化を計画的に進めるため、耐震診断により耐震化を要するマンホールや下水道管を抽出し、耐震化工事や更新工事を行うものです。	調整池5か所の耐震診断を行うとともに、耐震化を要するマンホール9か所の耐震化工事を行います。	調整池5か所の耐震診断を行うとともに、耐震化を要するマンホール9か所の耐震化工事を行いました。
4	水道ビジョン策定事業	水道事業の経営基盤の強化を図るため、水道事業の現状と将来の見通しを分析・評価したうえで、将来像を描き実現に向けた計画を策定するものです。	上下水道事業運営審議会で審議して頂くとともに、パブリックコメント手続きを実施したうえで「所沢市水道ビジョン」「水道事業経営計画」を策定します。	上下水道事業運営審議会での審議、パブリックコメント等の手続きを経て「所沢市水道ビジョン」「水道事業経営計画」を策定しました。